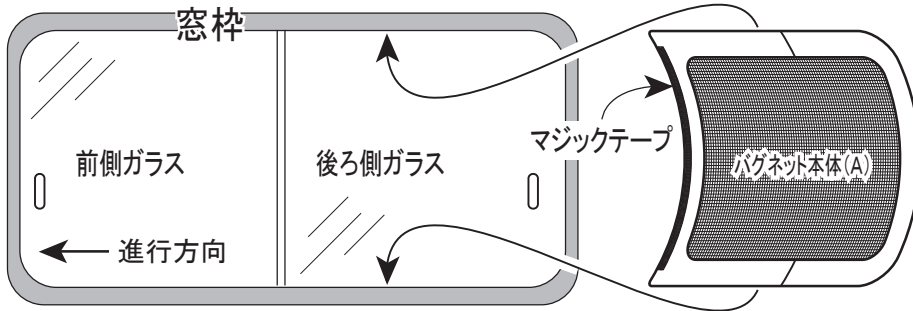


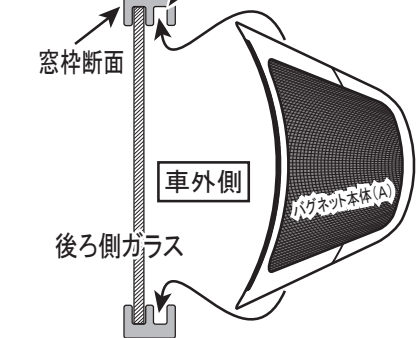
ウィンドーバグネット取扱い説明書 (2nd外付けタイプ)

- ① 車外側から、後ろ側ガラスの外側の上下の溝(前側ガラスがスライドする溝)に、バグネット本体(A)を弓なりに反らせながらはめ込みます。マジックテープ面が車外側で前側になります(図1)(図2)。

(図1)

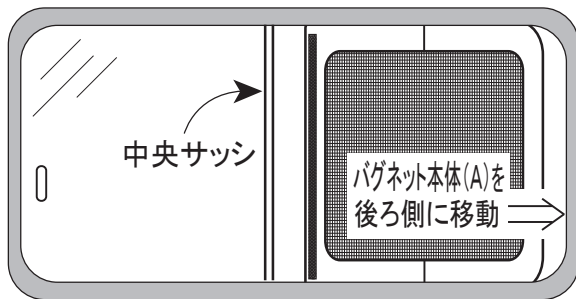


(図2)

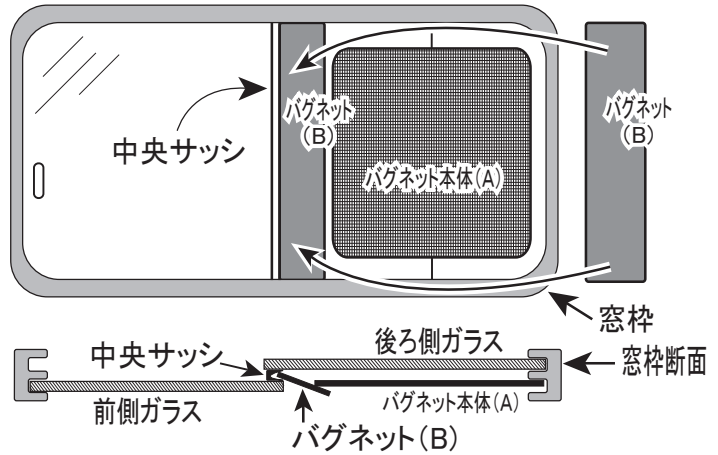


- ② 上下の溝にはめ込んだ状態の本体(A)を、後ろ側に移動させて、後ろ側のガラス溝にもはめ込みます(図3)。次に、バグネット(B)を中央サッシの溝に差し込み、マジックテープ部分を上から押えて本体(A)と接合します(図4)。

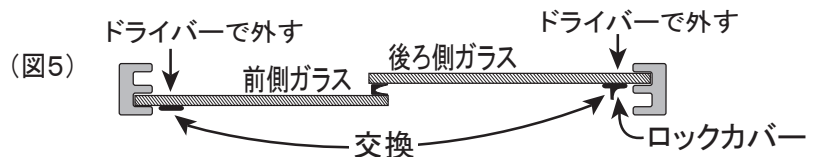
(図3)



(図4)

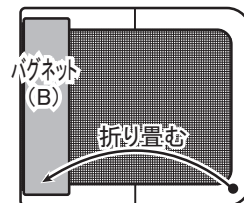


装着車がE25キャラバンで、後ろ側ガラスのロックカバーが大きく凸状になっていてバグネット枠と干渉する場合は、前側ガラスのロックカバーと交換してください。車内側からプラスドライバーで交換可能です(図5)。



- ③ バグネットを外すには、本体(A)とバグネット(B)との接合を外し、バグネット(B)・本体(A)の順で窓枠から外します。バグネット(B)を紛失防止のために、上下を逆向きにして本体(A)とマジックテープ部で接合しておき、折り畳んで保管します(図6)。

(図6)



ご注意 バグネットの枠は耐熱プラスチック製で、90℃ くらいが熱変形温度ですが、念のため車内の直射日光の当たる場所には保管しないでください。枠が歪んでしまう場合があります。通常走行ではバグネットが窓枠から外れることはありませんが、マジックテープ部分の接合が弱くなった場合や、高速走行時に窓ガラスを開けたりすると、外れてしまう場合もあり得ますので ご注意ください。